平成30年度認定

テルモ・クリニカルサプライ(株)

各務原市・製造業(医療機器)
従業員数／男性90名　女性78名　計168名　※令和7年10月現在

エクセレントPOINT
①在宅勤務や時差出勤など時間・場所にとらわれない働き方
②フリーアドレスや集中ブースの設置など職場環境の整備
③ノー残業デー、在宅勤務などの制度の取得実施状況を管理し、積極的に活用

時間外労働の削減と多様な働き方を推進

2018年度から働き方改革として、ノー残業デー、第3金曜日15時以降の会議等の禁止、プレミアムフライデーの実施に取り組む。実施状況を週単位で集計し、データ管理することで時間外労働の削減につなげている。

業務改善活動「アイキューブ」は、各社員に業務改善提案ができる場を提供し、業務の効率化などを促進する。周りを気にせず自分の業務に集中する「集中タイム」や、プレミアムフライデーに献血と食事会を行う「Love in cheers」も導入するなど、多種多様な取組みを展開している。

働く時間や場所の柔軟性を高め、成果を軸とした働き方への転換を進める。

健康経営の取組みとしては、がんに罹患した社員が治療しながら働けるよう「がん就労支援ルール」を規定。他にも失効した年次有給休暇の利用、時差勤務など社員の多様な働き方を認めている。子育て中の社員からは「短時間勤務や子どもが病気の際に使える看護休暇などのおかげで安心して働ける」との声も多い。

職場環境の整備のために、社員同士の話し合いにより執務室のフリーアドレス化を行い、コミュニケーションスペースや集中ブースを設置。目的に合わせて働く場所が選択できる。また、特定の人にしかできない仕事をなくすため、日々の業務をリスト化し、業務分担を図る。

さらに、年次有給休暇の取得促進のため、管理職が付与日数の半分は取得することを義務付けており、会社全体として業界平均を大幅に超える年休取得率を実現している。

職場環境整備の一環として設置されたコミュニケーションスペースは、気軽に社員同士で話し合える場となっている。